

GO TO YOUR DREAM 1

年次目標 R7.9.30 第7号

高い目標を掲げて
前向きに！



後期始業！

前期の成績が確定しました。期末考査では高校生としての学習が身についているか、いないかで差がついています。学びの中身（意味）をわかった上で、授業に臨み、家庭学習の質を高めていく必要があります。表面的な理解や、ましてや作業は求めています。もう一度自分の学習習慣を見直し、やらされるのではなく、進んで学ぶ楽しさを感じてほしいと思います。



高校生のための文化講演会

9月26日(金)に福島民友社と一ツ橋文芸教育振興会の主催で、1・3年生を対象に随筆家・批評家の若松英輔さんをお迎えし、『言葉とコトバ—詩を読むこと、書くこと—』について講演をいただきました。「勉強すればいい『生活』は送れるが、どんなに勉強しても『人生』にはわからないことがあり、思うように生きられないとき、支えになるのは自分自身の魂から生まれる言葉だ」と、書くことで自分自身の「おもい」を深く見つめ、真剣な言葉によって人マネでない本当の自分を表現し、誰かと比べられない「人生」を生きingことを伝えてくれました。

先生はこの講演で「与える」のではなく、「問いを分かち合う」とおっしゃっていましたが、実際に生徒たちの今の心の中から湧き出た問いに対し、一緒に深く考え、生き方を示唆してくださいました。

リルケの『若き詩人の悩み』より

あなたの心の中の未解決のものすべてに対して忍耐を持たれることを。
そうして問い自身を、例えば閉ざされた部屋のように、
あるいは非常に未知な言語で
書かれた書物のように、愛されることを。
今すぐ答えを捜さないで下さい。
あなたはまだそれを自ら生きておいでにならないのだから、
今与えられることはないのです。
すべてを生きるということこそ、しかし大切なのです。
今はあなたは問いを生きてください。
そうすればおそらくあなたは次第に、それと気づくことなく、
ある遙かな日に、答えの中へ生きて行かれることになりましょう。

出典：リルケ 高安国世訳『若き詩人への手紙 若き女性への手紙』新潮文庫

10月の行事予定

- 1日(水) 更衣
成績懇談会 
- 2日(木) 後期委員会編成
- 3日(金) 献血
- 4日(土) 駿台模試(希望者)
- 6日(月)～ 教育実習後期
- 8日(水)⑥⑦ 小論文講座
- 9日(木) 後期体育大会 
- 11日(土) 休日課外
- 14日(火)～24日(金) 面接週間
(7校時の日は45分授業
ただし22日は50分授業)
- 15日(水) 進路希望調査
小論文模試⑦
- 22日(水) 企業課題研究 現地研修
- 26日(日) 東大対策講座(安積高)
- 31日(金) 後期生徒総会 壮行会

「レアキャラ探し」

1-2副担任 阿部 圭一

生息地が、ひと気の無い3棟3階物理準備室で、1年2組の授業しか担当していないので、「阿部先生って誰？」という感じではないでしょうか。物理とソフトテニスが趣味で、ソフトテニス部の顧問をしています。いつでも部員募集中です。「あべけい」や「ジャムおじさん」と陰では？呼ばれているようです。

髻高9年目。部活に勉強に真剣に取り組んでいる髻高生たちに元気を分けてもらって、負けずに頑張っています。レアキャラなのでぜひ探してみてください。

